

住民と行政が連携して、「子供達が安心して遊べる吸川」をつくる目的で設立しました。

事務局 岩手県一関市台町48-52
 ホームページ <http://www.iwatewai.com/suikawa/>
 e-mail suikawa@iwatewai.com

吸川探検隊の記事が岩手日日新聞に掲載されました！

※9月20日 2014吸川探検隊を開催しました！

(地域の環境お宝・発掘発見調査事業)

集合場所の南豊隆親水公園の東屋にて、「会長挨拶」



集合場所付近の観察場所①は、2面護岸で川床は自然石



観察場所② (一ノ関駅東口) 3面護岸で記念撮影



右岸は遊歩道として整備されていましたが、震災後は刈り取った草の最終処分場が決まらない為に、「草刈禁止令」が発令中とか？で雑草が生い茂っています。

水鳥には楽園



何故か金魚もいました



【大変(汚い水)】の指標生物【サマキカイ】(ヒル)多数



「アブラハヤ」「コイ」「ザリガニ」の常連の他に「ヤゴ」もいました



講師は千葉裕さんにお願ひしました。



「探検隊」が吸川美化

桜町中生徒ら 水生生物も捕獲



一関市の吸川をきれいにする会(佐藤忠士会長)と桜町中学校情報科の自然と生態系を調べる加。南豊隆親水公園をス

学部は20日、JR一ノ関駅東口周辺を流れる吸川の合同調査は毎年行っており、会員や同部の生徒約30人が参加した。

「吸川探検隊」を実施した。水生生物の調査などを通じて、河川の環境美化の大切さを再認識した。

河川的环境や生き物調査に取り組んだ吸川探検隊

岩手日日

2014年 (平成26年) 9月25日 木曜日

ターゲットし、駅東口や支流、本流の4カ所で水生生物を捕獲した。比較的汚れた場所に生息するアメリカザリガニのほか、ヒルやヒラタドリムシなどが見つかった。一方、コイやアブラハヤなど魚が生息していることも確認された。生徒は会員から「コイはひげがあるのが特徴」などと見分け方を教えてもらいながら、川の生き物に理解を深めていた。去年に続いて参加した同部長の渡辺芽衣さん(2年)は「きれいな場所には魚がいることが分かった。誰が見てもきれいな川にしたい」と語り、佐藤会長は「活動を通じ、地域のみんなで吸川を守っていききたい」と話していた。

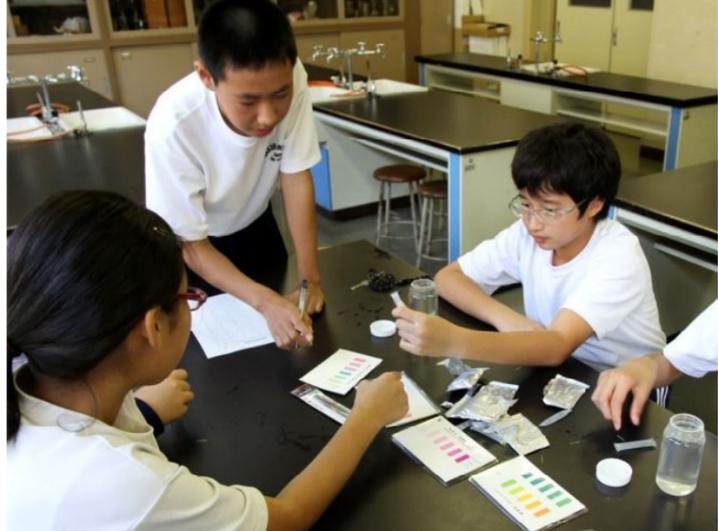
観察場所③ (大船渡線鉄橋下)



観察場所④ (沢川 アブラハヤの群)



各観察場所の採取水は、桜町中学校に持ち帰ってパックテストを行いました。



途中経過

項目	1	2	3	4
水温	20.0	19.0	20.0	20.0
pH	7.5	7.0	7.0	7.0
DO	2.6	2.6	2.6	2.6
溶存酸素	0.4	0.5	0.5	0.5
濁度	1	1	1	1
透明度	0.2	0.2	0.2	0.2

観察結果の纏めは10月26日(日)に開催される桜町中文化祭と来年1月の科学研究発表会で発表する予定。